

1 人と自然が共生する うるおいのあるまちづくり		今回調査	前回調査	比較増減	
		満足度	2.59	2.57	0.02
		重要度	3.35	3.40	▲0.05
評価項目	満足度を向上させるための主な施策				
●自然環境の保全・活用	◇市有林および私有林ともに、各種補助制度を活用した適正な森林施業を実施 ◇自然を学ぶ機会の創出と環境教育事業の実施 ◇森林公園への林道の開設と、水不足を解消する給水装置の設置				
●上・下水道の整備・充実	◇水道事業への理解を深める取り組みや「見える化」による開かれた事業の実施 ◇下水道事業の早期完成と下水道接続への支援事業を充実				
●公園・緑地 ●ゴミ減量化・リサイクルの充実 ●ゴミ処理の適正化・公害の防止 ●地球温暖化対策への取り組み	◇老朽化した遊具の計画的な更新と利用状況に応じた施設の見直しを実施 ◇資源ゴミの回収品目の追加 ◇ゴミの分別と資源リサイクルがゴミの減量につながることの啓発の実施 ◇太陽電池や新エネルギーの普及、節電、クール・ウォームビスの実施				

2 大地の恵みと人の技を 生かした活力のあるまちづくり		今回調査	前回調査	比較増減	
		満足度	2.23	2.05	0.18
		重要度	3.24	3.21	0.03
評価項目	満足度を向上させるための主な施策				
●農業の振興	◇新たな付加価値を創り出す環境保全型農業のステップアップ支援 ◇農業経営体の支援による生産、加工、流通、販売を一貫して行う6次産業化 ◇インターネットで動画配信する安全・安心のPRと定期購買者の確保 ◇小口の消費者に対応できる流通・販売体制の整備				
●林業の振興	◇間伐などによる適正な森林施業の実施 ◇広葉樹の育成など、里山再生事業による多様な森林の整備 ◇地域材需要拡大支援事業による木材需要の拡大				
●商業・工業・観光の振興 ●雇用対策・起業支援	◇商店街活性化計画の見直しによる支援体制の整備 ◇ビジネスマッチングの開催など既存企業の受注機会拡大のための支援を実施 ◇企業の誘致活動 ◇企業支援のためのビジネスチャンス支援事業を活用したアグリビジネスの推進 ◇観光公園の整備と観光施設の機能向上と観光ボランティアなどの強化				

3 安全に安心して暮らせる やすらぎのあるまちづくり		今回調査	前回調査	比較増減	
		満足度	2.50	2.34	0.16
		重要度	3.48	3.52	▲0.04
評価項目	満足度を向上させるための主な施策				
●保健・検診サービスの充実 ●医療機関の充実 ●救急医療体制の充実	◇地域ごとの健康課題の把握とそのニーズにあった事業の実施 ◇登米医療圏内の医療機関の連携強化。円滑な医療・福祉・介護の連携体制の充実 ◇小児科・産科医師の確保 ◇市民病院の救急外来棟の整備による円滑な救急患者の受入体制の充実				
●社会保障の充実 ●地域福祉の充実 ●児童福祉、子育て支援の充実 ●高齢者福祉・障害者福祉の充実	◇地域福祉計画に基づいた地域ふれあいコミュニティづくり実施 ◇老朽化した施設の修繕による保育環境の整備 ◇在宅などでの子育て支援のためのファミリー・サポート・センター事業の充実 ◇生きがいをもって社会参加できる環境整備と高齢者福祉のための施設整備 ◇障がいのある人のニーズに対応できる体制づくりと安定したサービスの提供				
●消防・救急救助体制の充実 ●水害・地震などの自然災害対策 ●防犯対策・交通安全の充実 ●消費生活の安定と向上	◇自主防災組織の活動に必要な資機材の整備 ◇犯罪の起きにくい社会づくり推進協議会や防犯協会などとの連携による事業の実施 ◇児童・生徒および高齢者に対する交通安全教育活動の強化				

まちづくり市民意向調査結果

登米市総合計画の6つの施策分野で評価 「満足度」0.09ポイント「重要度」0.01ポイント増



市では、平成18年3月に「登米市総合計画」を策定し、「夢・大地・みんなが愛する水の里」をまちの将来像として、市の一体感の醸成と持続的な発展を図るさまざまな施策を実施しています。
 このまちづくりの成果を客観的に把握・評価し今後のまちづくりに生かすため、昨年8月、18歳以上の市民の皆さんから無作為に抽出した5000人を対象に「まちづくり市民意向調査」を実施しました。

今回の市民意向調査は、登米市総合計画における6つの基本方向に属する49の施策項目を対象に、「満足度」「重要度」について評価をしていただいたもので、回収率は72・4%でした。
 評価は、各施策に対し市民の皆さんがどのように感じているか、「満足（重要）である」と評価する場合には4点、「ある程度満足（重要）である」場合には3点、「あまり満足（重要）でない」場合には2点、「満足（重要）でない」場合には1点として、集計を行ったものです。
 集計に際しては、前回の平成20年度に実施した「まちづくり市民意向調査」の調査項目と同じ項目を対象とし、比較を行っています。
 その結果、6つの施策分野全体の平均では、満足度が2・47、重要

度は3・22となり、前回よりも満足度が0・09ポイントの増となりました。0・01ポイントの増となりました。
 満足度が高かった上位3項目
 ① 消防・救急救助体制の充実
 ② ごみ減量化・資源リサイクルの推進
 ③ 保健・検診サービスの充実
 満足度が低かった下位3項目
 ① 雇用対策・起業支援
 ② 医療機関の充実
 ③ 救急医療体制の充実
 まちづくり市民意向調査は、評価結果を市政に反映させ、市民満足度の向上を目的としています。
 市ではこの評価結果を受け、今後のまちづくりについて検討しました。次ページからは、市が今後取り組む「満足度を向上させるための主な施策」についてお知らせします。
【問い合わせ】
 企画部企画政策課
 ☎ 0220(22)2147

総合計画の6つの基本方向

- 1 人と自然が共生する
うるおいのあるまちづくり**
【施策分野：自然環境・生活環境・循環型社会】
- 2 大地の恵みと人の技を生かした
活力のあるまちづくり**
【施策分野：農・林・商・工業・観光・雇用・起業】
- 3 安全に安心して暮らせる
やすらぎのあるまちづくり**
【施策分野：保健・医療・福祉・防災・防犯】
- 4 便利で快適に暮らせる
ゆとりのあるまちづくり**
【施策分野：市街地・集落・交通・情報基盤】
- 5 豊かな心と個性を育む
ふれあいのあるまちづくり**
【施策分野：幼児・教育・生涯学習・文化・芸術】
- 6 市民の創造力を生かした
協働のまちづくり**
【施策分野：市民参加・行財政運営】